

4月の行事予定

日	曜	予定
4	水	春季休業日
5	木	春季休業日・新6年生登校（前日準備）
6	金	始業式・入学式
7	土	
8	日	
9	月	全校朝会・午前授業・給食始（2年生以上）
10	火	読書・5時間・計測 5.6 年こ
11	水	特時 B・計測 3.4 年
12	木	読書・5時間＋委員会・1 年給食始・計測 1.2 年
13	金	読書・午前授業・保護者会 1.2.3 年こ(14:00)・視力6年
14	土	
15	日	
16	月	対面式・午前授業・視力 5 年
17	火	読書・午前授業・保護者会 4.5.6 年 国学力調査・歯科 1.2 年
18	水	読書・視力 4 年・クラブ活動①
19	木	委員長紹介集会・視力 3 年
20	金	1 年生を迎える会
21	土	土曜授業 3 時間・AKA 引き取り訓練 ハピさた
22	日	
23	月	健康朝会①・チャレンジタイム始 1 年
24	火	読書・歯科 5.6 年こ・遠足 4 年
25	水	読書・視力 1 年・クラブ活動②
26	木	読書・遠足 2 年
27	金	たてわり班①・視力 2 年・聴力視力こ
28	土	
29	日	昭和の日
30	月	振替休日
5 月 行事予定		
5/1	火	全校朝会・5 時間（1 年は 4 時間） 消防写生会 1.2 年こ・歯科 3.4 年
5/2	水	読書・離任式（1 年 13:15・他 15:10 下校予定）

学校運営協議会（CS）

保護者・地域の皆様の意見を学校運営に反映させ、地域一体となって、よりよい教育の実現を目指します。

平成 3 0 年度委員

高橋武郎 朝倉紘治 新井美和 生重幸恵
井上尚子 大石秀明 岡田将彦 加藤さおり
中原 徹 福原礼奈

4月の目標

生活 学校のきまりを守りましょう

保健 健康診断を上手に受けよう

給食 給食のきまりを守りましょう

1・2・3 年・こだま学級 保護者会

4 月 1 3 日（金）

☆全体会【アリーナ】14:00～
☆学年会 14:45～
1 年【アリーナ】
2 年【センターコート】
3 年【2 階エレベーターホール】
こだま【こだま学級】
☆学級保護者会
（学年会終了後各教室にて）

4・5・6 年 保護者会

4 月 1 7 日（火）

☆全体会【アリーナ】14:00～
☆学年会 14:45～
4 年【センターコート】
5 年【アリーナ】
6 年【2 階エレベーターホール】
☆学級保護者会
（学年会終了後各教室にて）

学校運営協議会 学校支援本部 コーナー

天沼小学校は、コミュニティ・スクールとして、地域住民も入った学校運営協議会を設けて学校運営をすすめ、学校支援本部が特色ある教育活動を応援することで、協働して学校づくりを推進しています。

学校支援本部（あまぬまワンダラーズ（AW））

学校教育を支援するために、地域と学校をつなぐパイプ役を果たします。保護者・地域の皆さんのご協力もいただきますので、よろしくお願いいたします。

本部長 南秀郎
副本部長 清水智津子 大石秀明
事務局長 神谷由美子
監査 斎藤敬子 藤原康雄

平成30年4月6日

第119号

あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校

すごいらしいぞ、天沼

校長 松野 泰一

ご入学・ご進級、おめでとうございます。

天沼小学校は、4 月 6 日の入学式で新入生 106 名を迎え、児童数 613 名、20 学級とこだま学級 2 学級で平成 30 年度の教育活動をスタートいたします。

私は、4 月 1 日付で本校の校長に着任いたしました、松野 泰一（まつの やすかず）と申します。前任の福田晴一校長先生の後を受け継ぎ、これまで本校を支えてくださった地域や保護者の皆様の期待に応えて、天沼小学校の子供たちの健やかな成長のために力を尽くしてまいりたいと考えています。

これまで区内の馬橋小学校におりましたので、福田前校長先生からは常々「すごいぞ、天沼」という言葉を聞いていました。そして、その教育活動の充実ぶりや地域・保護者の方々の熱いサポートぶりを見聞きするたびに、「どんなに素晴らしい学校なのだろう」という憧れのような思いを寄せていたところでした。その天沼小学校に着任することができた喜びと、「すごいらしいぞ、天沼」という期待で一杯です。これからの子供たちの活動の様子を見るのが楽しみで仕方ありません。

教職員も新しいメンバーが加わり、天沼小の「不易と進化」を継承してさらに良い学校を作ろうと、新年度への新たな決意に胸を膨らませているところです。新しい天沼小学校の組織力を結集し、子供たちの学びを支え、見守り、成長するように取り組んでいきます。

教育は学校だけで行えるものではありません。学校役割りがあり、家庭の役割りがあり、そして地域の役割りがあります。それぞれが協力し合い支え合って共に創っていくことが大切だと考えています。保護者・地域の皆様方、11 年目を迎えた新たな天沼小学校を、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

すごかったぞ、天沼

前校長 福田 晴一

平成 30 年 3 月 31 日午後、片付けも終わり整理された校長室で、一人パソコンに向かい 4 月号の学校便りの拙稿を打ち込んでいます。この校長室で過ごした 5 年間は、自身の 40 年の教員生活の集大成と言っても過言ではありません。杉並区初の統合新校として、地域の皆様はじめ区民、関係する諸機関から期待される杉並区のフラッグシップとしての経営は、私にとっては重責でした。未熟な経営を、有能な学校運営協議会委員（CS）の方々に支えていただき、機動力ある学校支援本部（AW）に可視化してもらいました。そして、子供たちの事を第一に考える保護者・地域の皆様のご理解とご支援で、第三代松野校長先生にバトンを引き継ぐことができます。

在任中は、体育の全国大会に始まり、ICT 利活用としてインフラが整備されタブレットの先行導入校として、多様な学習活動を展開してまいりました。東京都の放送教育、放送視聴覚教育の全国大会も開催し、子供たちにとっては、次世代をたくましく生き抜くための情報活用能力も、モラルを基盤に培ってきました。同時に、キャリア教育、読書活動、日本の伝統・文化理解教育にも注力し、本物に触れる教育活動を展開して「豊かな心」を育んできました。今後も、コミュニティースクールとして天沼小の「不易と進化」を継承してほしいと思います。

素晴らしい教育リソースと教育環境の整った天沼地域に育つ子ども達は、幸せです。最後に言い切れることは、天沼小学校で学ぶ子供たちは、どこに行っても、いつの時でも、自慢の小学生であり、自慢の卒業生でした。校長室を後にして、改めて「すごかったぞ、天沼」を連呼して、我がセカンドステージに挑みます。5 年間、本当にお世話になりました、心より御礼申し上げます。